

## 議会報告会(委員長報告)

委員会名 総務常任委員会

開催日時	平成 27 年 2 月 26 日(木)、27 日(金)、3 月 4 日(水)、17 日(火)、9 時 30 分から
開催場所	全員協議会室
報告者	岡田 和則(委員長)
出席議員	岡田 和則(委員長)、中澤 克之(副委員長)、千一、中村 聡一郎、保坂 令子、永田 磨梨奈、松中 健治の各委員
報告内容	<p>総務常任委員会の所管部は経営企画部、総務部、防災安全部、消防、政策創造担当、歴史まちづくり推進担当の 4 部 2 担当で、その他、選管と監査もあります。</p> <p>2 月定例会では予算等審査特別委員会が所管する平成 27 年度鎌倉市一般会計のうち当委員会所管部分及び公共用地先行取得事業特別会計などの 6 予算関係議案を予備審査しましたが、予算等審査特別委員会へ申し送る意見はありませんでした。その他、平成 26 年度鎌倉市一般会計補正予算と 4 件の不動産取得議案を審査しました。また、1 件の条例制定と 3 件の条例の一部を改正する条例の審査及び 15 件の報告事項を受けました。なお、旧鎌倉図書館解体についての陳情 1 件は閉会中継続審査となりました。</p> <p>委員会の審査では活発な議論がなされました。</p> <p>今回は特に委員会の途中の 2 月 27 日(金)に急遽報告された「神奈川県による新たな津波浸水予測について」鎌倉市民の生命と財産に大きな影響を与えるので、報告いたします。</p> <p><b>【報告】</b></p> <p>●神奈川県は地震・津波の想定外をなくすという意味で今回、新たに首都圏直下地震(相模トラフ西側のケース)による地震と津波の影響について 2 月 27 日 14 時に公表しました。それによると七里ガ浜には地震発表後 10 分で 14.5 メートルの津波がやってくるという想定で、今までの 80 分で坂ノ下に 14.5 メートルの津波がやってくるという想定を大きく覆しました。津波浸水予測図を見ると一目瞭然です。平成 27 年度予算には地震・津波の風化が予想されることから 3D のシミュレーションを作成する予算を計上し、広く市民の皆様の注意喚起を呼び起こすこととしました。報告事項は総員の了承を得ました。</p>